

フェアプレイストーリー 友情に支えられた30秒

① 1974年 アメリカンフットボールの名門ノートルダム大学に一人のとても小柄な選手が入ってきた

② 仕事も故郷も捨て猛勉強の末入学

③ ダニエル・D・ルディガー この時26歳

④ ここでプレイするのが子供の頃からの夢だった

③ 体格的にも技術的にも誰にもかなわないルディ

④ どうしたルディ! 実戦だと思え気を抜くな!

⑤ もう一回!

⑥ しかし試合には出してもらえないまま

⑦ だが気持ちでは誰にも負けない!

⑧ 何度倒されても練習をやめないで立ち向かうルディ

⑨ 卒業の年の最後の公式戦を迎えるのだった

⑦ 自分の代わりにルディを出してください監督!

⑧ チームで一番懸命に練習に打ち込んだルディ

⑨ そして試合終了30秒前

⑩ 固い決意で彼はユニフォームを置いていった。

⑪ 何? 君は全米代表選手なんだぞ

⑫ 彼を出場させて欲しいと仲間たちは次々と訴えた

⑬ はい!

⑭ 行けルディ!

⑩ ついに決めた見事なタックル!

⑪ ダニエル・D・ルディガーの公式戦記録はわずか1プレイ

⑫ しかしその名はノートルダム大学アメリカンフットボール史に深く刻み込まれている